

校長室より

令和 3年5月31日
校長 植野 博之



今年は例年より早い梅雨に入り、雨が多いこの頃です。令和3年度がスタートして、1ヶ月が立ち、とても緊張して入学してきた新入生達も学校に慣れてきた頃と思います。

新しい友だちや先生との関係が広がり、教室など笑顔で話している姿はとてもほほえましく思います。

また学年が進行する中で、新たな気持ちで授業やクラブなどに挑戦しようとする意欲が見られ、一生懸命取り組んでいる姿が見られます。ひとつひとつの区切りの中で、成長を実感します。

1学部 病棟行事 春の大運動会

和歌山病院では療育の指導員と一緒に病棟行事が季節毎に行われます。

春の病棟行事は、春の大運動会です。病棟に入院している皆さんと一緒にみはま支援学校の児童生徒が、テイルームなどで病棟毎に行事に参加しました。

運動会の歌にのせて、2チームに分かれて、世界中の国旗を選んで、数を競うゲームなど、とても元気になる運動会でした。

みはま支援の生徒達も大活躍でした。病棟の療育の指導員さんの様々な出し物のアイデアやユーモアには、とても学ぶことが多いです。



2学部 選択芸術 (美術 音楽 書道)

2学部高等部 (通学生) では、選択芸術の時間において、書道 美術 音楽に分かれて授業を行っています。とても真剣に集中して課題に向き合っている生徒の姿は、緊張感の中にも凜とした空気を感じる素敵な授業です。

美術 (静物画)

音楽 (ギター)

書道 (楷書 篆書 行書)

